

「とやま型地域共生社会」の構築

～ 年齢や障害の有無等にかかわらず、県民誰もが、住み慣れた地域で安心して生活できる社会を目指して ～

(平成 31 年度富山県の障害福祉関係予算の概要)

障害のある人の理解の促進と権利擁護の推進

- ◆障害者理解普及啓発事業 (1,017 万円)
 - ・ 拡) 障害者差別解消条例普及推進事業 (150 万円)
若年層を対象とした条例・ヘルプマークの普及啓発
 - ・ とやまふれあい共生フォーラム開催 (120 万円)
- ◆障害者権利擁護・虐待防止推進事業 (305 万円)
福祉事業所等における虐待防止、早期発見に必要な人材育成のための研修会の開催

障害のある人の自立と社会参加支援

地域生活の支援

- ◆社会福祉施設等施設整備事業 (2 億 102 万円)
- ◆障害者グループホーム設置促進事業 (1 億 1,409 万円)
- ◆障害福祉施設立上げ応援事業 (200 万円)
- ◆新) 障害者支援施設等味ト導入支援事業 (60 万円)
- ◆障害者味ト応援事業 (70 万円)
- ◆障害者味トの全国大会・国際大会出場に対する支援 (300 万円)【総政】
- ◆障害者芸術文化活動普及支援事業 (970 万円)
- ◆拡) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業 (80 万円)
地域における精神障害者支援体制構築のための取組にアドバイザーを派遣
- ◆新) パーキングパーミット制度の導入 (1,000 万円)
車椅子を使用するなど歩行が困難な高齢者や障害者等に利用証を交付することにより、障害者等用駐車区画の適正利用を促進

就業機会の拡大

- ◆障害者就業・生活支援センター事業 4か所(各圏域に設置) (1,885 万円)
- ◆拡) 障害者の一般就労トータルサポート事業 (600 万円)【商労】
経営者向けセミナー、障害者・家族と企業との一般就労についての交流会、障害のある新入社員向け研修会の開催
- ◆新) 障害を持つ学生のチャレンジトレーニング等事業 (620 万円)【商労】
インターシップや短期の職場実習実施により、障害を持つ学生の就職を支援
- ◆障害者チャレンジトレーニング事業 (375 万円)【商労】

手話の普及等の促進

- ◆ 拡) 手話普及等施策総合推進事業 (500 万円)
専任手話通訳者の県庁内配置、手話の普及キャンペーンの実施、障害福祉事業所での手話研修の開催等
- ◆ 手話通訳者養成・研修事業 (220 万円)
- ◆ 県コミュニケーション支援広域派遣事業 (42 万円)

地域療育体制の整備

- ◆ペアレントトレーニング事業 (50 万円)
障害児入所施設の専門的支援機能を活用し、親を対象とした講座の実施や指導者の養成
- ◆ペアレントメンター養成研修事業 (36 万円)
- ◆アセスメントツール導入研修事業 (42 万円)
- ◆障害児わくわく子育て支援事業 (322 万円)
- ◆障害児等療育支援事業 (1,110 万円)
在宅障害児者の地域生活を支援するため、日常生活における相談支援や指導を実施
- ◆心身障害児通園訓練事業 (54 万円)

工賃水準の向上

- ◆障害者工賃向上支援事業 (650 万円)
工賃向上支援計画に基づく取組の推進
- ◆新) 新分野進出等モデル事例普及事業 (100 万円)
新商品開発や新分野事業への進出の促進を図るためのモデル的な取組を支援
- ◆農福連携推進事業 (200 万円)
- ◆とやま農福連携障害者支援マルシェ事業 (200 万円)

適切な障害福祉サービスの提供

サービス提供体制、相談支援体制の充実・確保

- ◆ホームヘルパー導入等研修事業 (148 万円)
- ◆同行援護従業者研修事業 (61 万円)
- ◆強度行動障害支援者養成研修事業 (146 万円)
- ◆要約筆記者指導者養成事業 (32 万円)
- ◆サービス管理責任者研修事業 (320 万円)
- ◆相談支援従事者研修事業 (151 万円)
- ◆相談支援従事者専門コース別研修事業 (50 万円)
- ◆相談支援体制整備事業 (43 万円)
- ◆富山県自立支援協議会の開催 (24 万円)
- ◆重度訪問介護の利用促進に係る市町村支援事業 (1,206 万円)
- ◆福祉・介護職員処遇改善加算取得促進特別支援事業 (200 万円)
社会保険労務士の派遣によるキャリアパス整備支援

障害福祉サービス等の確保

- ◆自立支援給付費 (45 億 6,489 万円)
- ◆精神障害者自立支援給付費 (10 億 2,077 万円)
- ◆指定難病等医療費助成 (13 億 4,022 万円)
- ◆重度心身障害者医療費助成 (5 億 1,275 万円)
- ◆市町村地域生活支援事業費 (1 億 4,464 万円)
- ◆心身障害者扶養保険事業費 (3 億 4,277 万円)

県立施設の管理運営

- ◆県立施設の管理運営 (1 億 2,745 万円)
(黒部学園、砺波学園、障害者相談センター)

※所管部局名のない事業は、厚生部所管事業

高度専門的なりハビリテーションの提供と重症心身障害児者支援の充実

- ◆富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの運営 (5 億 5,927 万円)
- ◆新) 児童発達支援センター支援体制強化事業 (3,200 万円)
児童発達支援センター(福祉型)における専門職員の配置等による機能強化を支援
- ◆新) 医療的ケア児等支援者及びコーディネーター養成事業 (50 万円)
医療的ケアを提供できる人材育成の推進
- ◆重症心身障害児(者)受入促進事業 (400 万円)
- ◆重症心身障害児(者)在宅サービス提供体制整備促進事業 (100 万円)
- ◆重症心身障害児(者)レスパイトサービス事業 (162 万円)

多様な障害等への対応(相談支援、普及啓発等)

- ◆発達障害者支援センターの運営 (2,613 万円)
- ◆新) ほっと安心!発達障害ハンドブック普及事業 (200 万円)
発達障害の特性や対応等を盛り込んだハンドブックを作成・配布し、保護者等支援の強化
- ◆発達障害医師対応力強化事業 (100 万円)
- ◆発達障害対応力向上事業 (698 万円)
地域支援マネジャー設置、事業所向け研修
- ◆発達障害ピアサポート推進事業 (50 万円)
- ◆拡) ハートフル保育カウンセラー派遣事業 (600 万円)
発達障害に関する専門的助言を行う臨床心理士の保育所等への派遣
- ◆高次脳機能障害支援センターの運営 (422 万円)
- ◆拡) 盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業 (130 万円)
派遣対象者の障害程度や年齢要件を緩和
- ◆新) 失語症者向け意思疎通支援事業 (50 万円)
言語障害のある失語症者の意思疎通支援人材を養成
- ◆軽度・中等度難聴児補聴器購入等支援事業 (100 万円)
- ◆難病相談・支援センターの運営 (1,675 万円)
- ◆新) ひきこもり支援民間団体紹介事業 (120 万円)